

明治安田生命相互株式会社様寄附贈呈式

10月16日、明治安田生命相互株式会社様より315,100円のご寄付をいただきました。

同社は、暮らしや健康をより豊かにするための取り組みを全国各地で行う「地元の元気プロジェクト」を展開しており、地域に「つながり」や「ふれあい」、「ささえあい」の機会を創出することで、地域の課題解決に貢献することをめざしています。

その実現に向けて、従業員募金と会社拠出寄附のマッチングによる地元応援「私の地元応援募金」を実施しており、このたび鶴居村が昨年に引き続き選定されご寄附いただきました。

いただいたご寄付は、今後の村づくりなどに活用していきます。



醸造用ぶどうの収穫作業

村では、2012年から醸造用ぶどうの栽培に取り組んでおり、今年は10月7～16日にかけて、ふれあい農園内の圃場で収穫作業が行われました。

昨年度までは池田町へ委託醸造を行い、これまで皆さまに愛されてきたクロンヌルージュを製造してきましたが、今年4月に販売を開始しましたクロンヌルージュ2023樽熟成を最後に池田町への委託醸造は終了しました。

今後は、北海道で初となる弟子屈・鶴居ワイン特区として昨年度から販売を開始した「tsurutoteshika 2024」など、新たなワインの製造に取り組んで行く予定です。

今年収穫したぶどうは来年度のワインとして販売予定となっておりますので、クロンヌルージュに継ぐ新たな鶴居村ワインをお待ちください。

本州在住鶴居会の開催

村出身者など村にゆかりのある方々により構成されている「ふるさと会」が10月19日に東京都で開催されました。

本州在住鶴居会は、2年に1度の開催しており今年で23回目を迎えるとともに創設50周年という節目の年となります。

当日は、久しぶりの再会に旧交を暖める方や、新規メンバーとの交流やカラオケ大会などが行われ大いに盛り上がりしました。

「ふるさと会」では随時会員を募集しております。村民のみなさまにおかれましても、村ゆかりの方をご存じでしたら企画財政課までご連絡ください。

企画財政課 ☎0154-64-2112



釧路管内市町村永年勤続功労社会教育委員表彰伝達式

10月23日、鶴居村ふるさと情報館「みなくる」で、令和7年度釧路管内市町村永年勤続功労社会教育委員表彰伝達式を行いました。同表彰は、釧路管内社会教育委員連絡協議会が実施しており、長年に渡り市町村社会教育委員として活躍をされた方に対し、その功績を称えるものです。

今回の表彰者は山崎達生委員。平成28年から現在までの9年以上の間、鶴居村社会教育委員としてご活躍いただいています。式では、田中教育長から、表彰状と記念品を伝達しました。



増田咲空選手 全国4位入賞！

11月1日から神奈川県横浜市日産スタジアムで開催された「第41回全国小学生陸上競技交流大会」に、鶴居アスリートクラブの増田咲空選手（鶴居小学校6年）が出場し、コンバインドA（80mハードルと走り高跳びの複合競技）において、全国4位入賞という素晴らしい結果を勝ち取りました！

増田選手は、今大会で自己ベストを塗り替えるとともに、6年女子走り高跳びの北海道記録を41年ぶりに、コンバインドAの北海道記録を2年ぶりに更新するという快挙を成し遂げました！

全国の舞台で実力を発揮し、大活躍された増田選手に、最大の賛辞を送ります。本当におめでとうございます！

鶴見台の看板がリニューアルしました

冬になると多くの観光客でにぎわう、タンチョウの給餌場「鶴見台」。このほど、かねてより老朽化が指摘されていた看板類をリニューアルしました。古い看板を撤去し、新たなデザインのサイン看板を設置しています。また、サイン看板わきには、鶴居村タンチョウ愛護会が製作した鶴見台のこれまでの歩みを紹介する看板を設置しました。加えて、観察場の奥に設置されているタンチョウモニュメントにつきましても改修を行いました。

なお、給餌につきましては、村内で高病原性鳥インフルエンザに感染したタンチョウが確認されたことを受け、タンチョウの飛来状況を見ながら判断することとしており早くても12月8日の開始となります。



鶴居村フォトコンテスト開催中

令和4年度より開始した「鶴居村フォトコンテスト」を本年度は部門数を拡充し、これまで以上に多様な作品を募集する、より充実したコンテストとして実施いたします。

本コンテストは、写真家・和田正宏氏および安藤誠氏の監修のもと、鶴居村の魅力や自然環境を広く発信することを目的として開催するものです。

応募資格や募集部門、作品規格、審査方法等の詳細につきましては、右記QRコードよりご確認いただけます。皆様からの多数のご応募を心よりお待ちしております。

